

## 高松学習館運営協議会（令和5年12月）会議録概要

開催日時 令和5年12月20日（水曜日）午後6時～午後7時

開催場所 高松学習館 第1教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学名誉教授）

吉田理恵（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

服部裕美（高松児童館）

難波敦子（学習館利用団体）

栗原政子（学習館利用団体）

欠席4名

[事務局] 榛澤尚武（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

### 議事

1. 会長あいさつ 今晚は。コロナ禍から会議がずっと午前開催だったので本日は久しぶりの夜の時間帯の開催となった。

### 2. 報告事項

・事務局より下記について報告があった。

- ・ クリスマスタかまつり（12/9 映画会、12/10・12/17 図書館おはなし会）の参加人数などについて報告があった。映画会 20 名、おはなし会 11 名、乳幼児おはなし会 26 名の参加があった。おはなし会の参加人数は例年より増加した。
- ・ クリスマスタかまつり～オリジナルグッズづくり（12/10）についてアンケート集計結果は参加の子ども、同伴の保護者共に好評だった。学生さん達は最初緊張していたがだんだんと慣れて子ども達と楽しく交流できた。シミュレーションが大事だという話が出ていた。当日スタッフの委員より各担当について感想や意見があった。
- ・ 学生さん達のきめ細やかな対応で子ども達が楽しんで工作をしている姿が印象的だった。
- ・ 倉持先生からもご指摘いただいたが、講座の最初に学芸大、市民リーダーの活躍、社会福祉協議会、地運協などの紹介やPRがなかった。今後は紹介するようにしていきたい。
- ・ 司会の大学生が上手に場を盛り上げて引っ張ってくれた。
- ・ 市民リーダーさんのお揃いのエプロンをスタッフも身に着けられてよかった。
- ・ 松ぼっくりツリーの材料（ビーズ）を講師の方がたくさん準備してくださっていた。子ども達の感性が素晴らしく楽しそうに作っていた。
- ・ 子どもによってスピードが異なるので早く出来上がる子や時間のかかる子がいたが、講師も学生さん達も細やかに対応してくれた。
- ・ 毛糸のボンボンには毛糸の強さにより巻く加減が難しく学生さん達が苦

労していた。

- ・ 学生さんがスタッフマニュアルを丁寧に作成されていた。
- ・ 学生さん達にとっていい経験になったと思う。
- ・ 当日に学生さん達とスタッフでもう少しやりとりがあるとよかった。  
大学生のふりかえりについては次回会議で報告がある予定。
- ・ 学習館備品について 電子ピアノとプロジェクターについては今年度予算で購入できることになっている。
- ・ その他 旧砂川学習館に常設だった「歴史と文化の資料展示」の一部（パネル等）を各学習館でスペースに合わせて巡回展示をしている。高松学習館は12/14～12/21 展示。1月は錦学習館、3月は歴史民俗資料館で展示される。
- ・

### 3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 高松学習館の取り組みについて

- ・ 地域活性化事業について

今後実施の事業について確認した。1/20(土)落語会の当日お手伝い可能な委員を確認した。結城委員が受付を担当。2/7(水)たかまつ映画会は栗原委員が司会を担当。

- ・ 2月交流会について 2/17(土)午後2時～4時 会場：市役所 302 会議室

- ・ 高松地運協が当番。テーマは「学習館事業における地域人材の活用について」ということで神山先生に話をさせていただくことになった。

当日出席可能な委員を確認した。役割分担と交流会次第(案)について協議された。意見交換をメインにしていろいろな人同士交流ができるような形態で実施する。各館に事前準備など負担がかからないようにする。

出席予定者：神山委員、梅田会長、難波副会長、吉田委員、服部委員

(3) その他

- ・ 次回の開催日について確認した。
- ・ 2月地運協交流会の進行等については会長と事務局で相談してから次回以降提案することになった。
- ・ 生涯学習関係職員研修会：2/2(金)午後2時～4時  
会場：柴崎学習館 参加予定者：梅田会長、吉田委員
- ・ 次回会議で今後の会議開催の時間帯について協議する。

4. 地域課題共有 各委員より所属団体の活動について報告があった。

以上